

表示オプション ▼

ヘルプ ▼

[WordPress 4.9.6](#) が利用可能です！ [今すぐ更新してください](#)。



Action required: You've installed Shareaholic for WordPress. We're ready when you are.

[Get started now >>](#)

コメント

Akismet が障害を検知しました。

一部のコメントが Akismet のスパムチェックを通されていません。一時的に承認待ち状態になっており、後ほど自動的に再チェックされます。

[Akismet の設定](#)を確認して、問題が継続するようであればウェブホストにご確認ください。

NGFB Note

You are using PHP version 5.3.3 — [this PHP version is outdated, unsupported, insecure](#) and may lack some important features. If possible, please update to the latest PHP stable release (or at least version 5.6). This notice may be dismissed for 1か月.

✕ Dismiss

すべて (14,771) | [承認待ち](#) (7,247) | [承認済み](#) (7,524) | [スパム](#) (0) | [ゴミ箱](#) (3)

コメントを検索

一括操作 ▼

適用

すべてのコメントタイプ ▼

絞り込み検索

スパムチェック

14,771個の項目

<<

<

1

/ 739

>

>>

作成者

コメント

コメント先

投稿日時

作成者

コメント

コメント先

投稿日時

<input type="checkbox"/> 作成者	コメント		コメント先	投稿日時
<input type="checkbox"/>  ななしだ。 0 が承認 5eje@i.softbank.jp 153.182.2.150	探しだしてぶっ殺す!!!	スパムチェック待ち	2553 日本人と在日朝鮮人との戦いがはじまった29 投稿を表示 	2018年6月10日 4:50 PM
<input type="checkbox"/>  ななしだ。 0 が承認 5eje@i.softbank.jp 153.182.2.150	俺を在日認定して晒しあげしてみれよ！ 期待しとるぞ！	スパムチェック待ち	2553 日本人と在日朝鮮人との戦いがはじまった29 投稿を表示 	2018年6月10日 4:49 PM
<input type="checkbox"/>  ななしだ。 0 が承認 5eje@i.softbank.jp 153.182.2.150	お前らは青林堂から見放されるぞ、 政宗君や水脈ちゃん、高須氏や百田氏.....まだおるが、いい加減ししとかんと小坪からも見放されるぞ！！ 小坪ん所に雪崩れ込んできた読者や古参重複読者も同じだぞ！ 見棄てられたらどーすんの？ その時小坪を恨むのはお門違いぞ！	スパムチェック待ち	2553 日本人と在日朝鮮人との戦いがはじまった29 投稿を表示 	2018年6月10日 4:44 PM
<input type="checkbox"/>  ななしだ。 0 が承認 5eje@i.softbank.jp 153.182.2.150	いい加減にせーよ！ せんたくと三代目羽賀はグルだろーが！！ 読者もいい加減にせーよ！ 良く読めば矛盾してるのが解るだろうが！ 余命に疑問を持てば反日確定外患罪やぞ！	スパムチェック待ち	2553 日本人と在日朝鮮人との戦いがはじまった29 投稿を表示 	2018年6月10日 4:41 PM
<input type="checkbox"/>  匿名	*****	スパムチェック待ち	2552 日本人と在日朝鮮	2018年6月10日
<input type="checkbox"/> 作成者	コメント		コメント先	投稿日時



作成者

0 が承認
もとの名前はカフェオレだ
いすき x
heiritsu.gainen@gmail.com
175.179.196.165

コメント

このコメントは非公開の扱いにして頂きますようお願い申し上げます。

日々情勢が動き、連日お忙しいところに水を差すようなかたちになり大変
申し訳ございませんが、やはりご報告するべきだと思い至りコメントさせ
ていただきます。
懲戒請求に対する一連の弁護士からの提訴予告及び「和解」勧告につい
て、自分がどのように対応したか、についてです。
今現在自分が把握しているのは、
1.佐々木、北両弁護士グループ(提訴予告段階、提訴前に一斉「和解」勧告
をする予定だったが気が変わった模様?)
2.嶋崎弁護士グループ(?人数不明、1.に追随するかたち)
3.神原弁護士グループ(一部の懲戒請求者に対し提訴済みと言っているが真
偽不明、一斉「合意」勧告中)
4.小倉弁護士グループ(?人数不明、自身のサイトに「和解」書をアップロ
ード、期限内に「和解」に至らなかった請求者の氏名と市区町村までの住
所をネットにあげるとTwitterで宣言)
以上の4つのグループです。
それで、ここからが本題ですが、実は上記4グループのうち、1とは既に
「和解」済みでして、2とも「和解」待機中という状況です。(待機と書いた
のは、既に「和解」の意向を伝えているが、当該弁護士のもとに神奈川弁
護士会からの通知が来てから手続きを進めるので待っているように言われ
ているためです)
「和解」を選択したのは、率直に申し上げるならば、自分には裁判の審理
を維持できないと(提訴騒動の初動の段階では)痛感したためです。今、大分
状況が変化しているので頓珍漢な判断であることは重々承知しておりま
す。。。
ただ、これはあくまで自分自身の無力さに困るものであります。連日の読
者の皆様の投稿を読んでいて、その情報を持つ力、読み込む力、分析する
力が素晴らしく、それに対して自分は...と考えたときに、比較するのも失礼
な位に無能で、とても恥ずかしくなりました。

コメント先

鮮人との戦いがはじ
まった28
投稿を表示



投稿日時

4:41 PM



作成者

コメント

コメント先

投稿日時

	作成者	コメント先	投稿日時
	<input type="checkbox"/> 作成者 コメント 過去の余命ブログの記事にしても、今改めて考えてみると、自分はただ漫然と読んで満足していたのだと思います。最も大切な、自分自身で考えるという事を怠っていたのです。こんな無能が前線であわてふためいていたら、かえって皆様の不利に働くに違いありません。そう思い至り、懲戒請求の今後の局面では、後方支援にまわろうと考えました。 もう1つには、やはり各弁護士のTwitterでの文章にとても恐怖を感じたためです。弁護士自身のツイートももちろんですが、スレッドで表示される反日らしきアカウントのそれはそれは攻撃的で激烈なツイートに、心の底から恐怖を感じました。ツイートをコピペしたいところですが見たらまた恐怖を感じてしまうのでやめておきます。 ああいった方々が我々懲戒請求者の個人情報を手に入れたらどのような行動に出るのか、容易に想像できます。百田氏や我那覇氏、それこそ余命翁様や秘書様が受けている攻撃を見たら私のような鈍感でも分かります。本当に恐ろしいです。 (※繰り返しで恐縮ですが、このような事態を想定はしたものの、甘く見積もっていたのは自分自身の無能さに因るものでありまして、自己責任にすぎません。) それで、はじめに動き出した1グループが「和解」したら氏名と住所は公表しないといい、2グループもそれに準ずるというのを知り、あまりのストレスから、それに応えました。 金を出せば黙っておいてやるよ、ってまんま強請りの手口ですけど...怖いですから、応える他ありません。 ただ、カンパ集めたり、早々に「和解」金額決めて勧告したり、一見お金欲しいのかな？と分かるぶん、1,2グループはまだマシなように感じました。 一方の3,4グループは、正直なところ、何を目論んでいるのか自分には分からないのです。 他の請求者の皆様は当然彼らと「和解」などしないでしょうから、3グループの例の普通郵便「合意書・通知書」の中にあつたメアドにメールはされてないと思います。 自分は「和解」したいなと考えている臆病で卑怯な人間ですから、疑問に思った事をメールでお尋ねしてみたのです。	コメント先	投稿日時
	<input type="checkbox"/> 作成者 コメント	コメント先	投稿日時

作成者

コメント

コメント先

投稿日時

「合意が成立したら丁の個人情報第三者に公表しない、との事項を加えていただけませんか？」と。

先月と今月、二度メールしたのですが、完全無視です。

ダメです、くらいの返信があるかと思ったのですが、無視されるとは思いませんでした。この事項、加えられない事情でもあるのでしょうか？？送りつけられたままの内容で「合意」したところで、今感じている恐怖やストレスは拭えないのは明確です。

4グループも不可解で、告発と懲戒を取り下げよ、と言っています。沢山の弁護士が得意気に“一旦手続きにのった請求は取り下げをしてもとまらないから意味が無い”旨の発言をしていました。また、告発状は全て返戻されたはずでは無かったですでしょうか？？意味の無い取り下げをする趣旨は何なのか、或いは受理されていないものをどう取り下げたらいいか、その辺りもきちんと説明してもらるか、「和解」に盛り込んでもらうかしていただきたいものです。

でも、こちらの弁護士も聞いたところでどうしようもないなと感じています。

小坪市議は話が出来る人だみたいな事を仰っておられましたが(もちろん皮肉なのでしょうけど)、Twitterを見ていると、自分はこの小倉弁護士はまったく話の通じない(自己と相違する意見は絶対に認めない)人だと感じました。どちらかといえば3,4グループのほうに言い様の無い恐怖を感じています。

申し訳ありません、長々と書いてしまいましたが、結論としては、後方支援にまわるべく「和解」の方向で動いていたけれど、上記のように不可解な「合意或いは和解」を迫られてどうすべきか、かなり中途半端な状況になっております。

ともあれ、悩み過ぎても良くないので(風邪をひいてしまいました笑)、色々な方法を模索しつつ、もう少し状況を見守りたいと思っています。

 作成者

コメント

コメント先

投稿日時